

昭和55年度一般会計決算見込 (単位千円 ( ) 内は構成比)

歳入			歳出		
市 税	2,153,195	(40.0%)	1,205,209	教育費	
地方交付税	885,103	(16.5%)	804,573	総務費	
国庫支出金	517,964	(9.6%)	800,831	土木費	
市 債	365,600	(6.8%)	661,303	商工費	
諸 収 入	319,561	(5.9%)	606,059	民生費	
繰越金	265,782	(5.0%)	282,058	衛生費	
県支出金	205,378	(3.8%)	251,220	公債費	
使用料・手数料	193,638	(3.6%)	238,745	消防費	
その他	475,554	(8.8%)	343,475	その他	
歳入 53億8,177万5千円					
			歳出 51億9,347万3千円		

55年度企業会計の決算

(単位 千円)

	水道事業	リフト事業
収益的収入	188,791	146,867
収益的支出	181,454	130,457
資本的収入	0	0
資本的支出	25,518	22,819

55年度特別会計歳入歳出決算(見込)

(単位 千円)

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険費	672,497	669,156
ユースホステル事業費	16,107	16,084
小来川診療所費	28,276	23,718
下水道事業費	736,905	728,990

市がもっている財産

土地 建物



5,135,987㎡ 82,803㎡

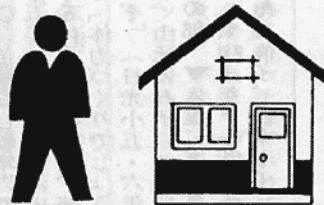
有価証券 基金



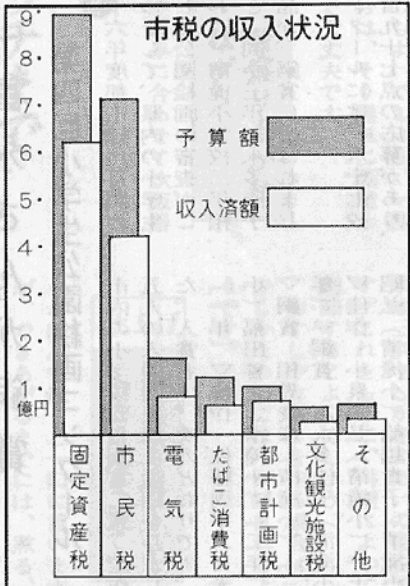
16,485千円 1,999,042千円

市税の負担額と  
使われている予算  
(56年度予算から算出)

1人当り 負担額 88,656円 使われている予算 238,392円  
一世帯当たり 負担額 296,711円 使われている予算 798,392円



市税の収入状況



昭和五十六年四月一日現在の国の水準を100とした場合、日光市のラスパイルス指数は102.5となつています。なお、県内十二市の平均は107.2、県内全市町村の平均は104.3です。ラスパイルス指数は、住民のみならず、地方団体の給与水準が適正かどうかを判断する際の、重要な指数です。

地方団体の場合でいいますと、ラスパイルス指数が用いられる代表的な例は、地方公務員の国家公務員との給与水準の比較です。ラスパイルス指数とは、ドイツの統計学者ラスパイルスの考案によるもので、物価と生産量とを総合比較する場合に用いられる指数です。現在、総理府の消費者物価指数や人事院が発表する給与の官民較差の算定が、このラスパイルス方式で行われています。

暮らしの中の  
自治用語

ラスパイルス  
指数